

山柔協第30-304号  
平成30(1018)年4月6日

各市柔道協会等団体の長 様  
各小学生所属チームの長 様

一般社団法人山口県柔道協会  
会 長 吉 岡 剛  
(会長印を省略しています。)

第15回全国小学生学年別柔道大会山口県予選会及び第36回九州  
少年柔道大会山口県選手選考会の開催について(通知)

当協会の事業については、平素から格別の御協力をいただき、厚くお礼申し上げます。  
さて、標記予選会及び選考会を別添の要項により開催しますのでお知らせします。  
各小学生所属チームにあつては、(一社)山口県柔道協会事務局に4月18日(水)までに  
お申し込みください。  
また、審判員の御協力についてもよろしくお願ひします。(申込書に記入をお願いします。)

記

- 1 開催日  
平成30年5月13日(日)
- 2 開催場所  
防府市武道館  
〒747-0833 防府市浜方174-1 電話0835-24-6000
- 3 留意事項  
電子メールでの申し込みをお願いします。 e-mail : [yjk@c-able.ne.jp](mailto:yjk@c-able.ne.jp)
- 4 照会先  
(一社)山口県柔道協会  
事務局 藤井 勝正  
電話 : F A X 083-924-9510  
e-mail : [yjk@c-able.ne.jp](mailto:yjk@c-able.ne.jp)  
住所 : 〒753-0871 山口市朝田引地 581-2

## 第15回全国小学生学年別柔道大会山口県予選会開催要項

- 1 目的 我が国の将来を担う小学生の心身とも健全な育成をめざすとともに日本柔道を背負うジュニア選手の育成を目的とする。
- 2 主催 一般社団法人山口県柔道協会
- 3 主管 防府市柔道協会
- 4 日時 平成30年5月13日(日) 午前9時00分開催  
受付・計量 午前8時00分～8時50分  
審判監督会議 午前8時30分～8時55分
- 5 会場 防府市武道館 防府市浜方

### 6 参加資格及び試合方法

- (1) 平成30年度全日本柔道連盟に競技者登録をしている者であり、公認指導者資格を有する監督が引率すること。
- (2) 種別及び体重区分は次の通りとする。
  - ① 小学5年生男子45kg以下級 ② 小学5年生男子45kg超級
  - ③ 小学6年生男子50kg以下級 ④ 小学6年生男子50kg超級
  - ⑤ 小学5年生女子40kg以下級 ⑥ 小学5年生女子40kg超級
  - ⑦ 小学6年生女子45kg以下級 ⑧ 小学6年生女子45kg超級
- (3) 選手の年齢区分は次の通りとする。
  - ① 小学5年生の部：平成19年4月2日以降に生れた者
  - ② 小学6年生の部：平成18年4月2日以降に生れた者但し、帰国子女等については、この年齢制限を適用せず、学年齢による種目に出場できる。
- (4) 選手本人の出場意思を確認し、健康に十分な配慮を行い保護者及び学校の承諾を得ること。  
また、スポーツ障害保険に加入していること。
- (5) 試合は各階級トーナメント戦で行う。

### 7 審判規程

- (1) 国際柔道試合審判規定(最新)・「国内における少年大会特別規定」並びに本大会申し合せ事項により行う。
- (2) 試合時間は3分間とする。
- (3) 勝敗の決定基準は「1本」(反則勝ち等)「技あり」「僅差」※1とし、得点差が無く、かつ「指導」差が1以内の場合は旗判定で勝敗を決定する。(GSは行わない)  
※1「僅差」とは双方の選手間に技による評価(技あり)がない、又は同等の場合、「指導」差が2あった場合に「指導」の少ない選手を「僅差」による優勢勝ちとする。

- 8 組合せ 平成30年4月下旬、一般社団法人山口県柔道協会少年強化委員により実施する。
- 9 選考結果 各階級1位2位の者を代表とし、3位決定戦の勝者を補員候補者とする。
- 10 参加料 参加料は、1人500円(大会当日、受付にて各団体でまとめて納入すること。また、欠席の場合も納入すること。)
- 11 参加申込 参加者は、各団体が所定の様式により原則として**電子メール**で申込むこと。  
申込期限 平成30年4月18日(水)必着(期限を過ぎての申込は受け付けない)

申込先 一般社団法人山口県柔道協会

電子メールアドレス : [yjk@c-able.ne.jp](mailto:yjk@c-able.ne.jp)

〒753-0871 山口市朝田581-2

電話 083-924-9510

- 12 留意事項 (選手及び指導者は下記の事項を遵守すること)
- (1) 大切な成長過程にあることを重視し、無理な減量を行わないこと。
  - (2) 大会1ヶ月以内に脳震盪を受傷した者は、脳神経外科の診察を受け出場の許可を得ること。
  - (3) 大会中、脳震盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。  
なお、至急、専門医(脳神経外科)の精密検査を受けること。練習開始に際しては、脳神経外科の診断を受け、許可を得ること。また、当該選手の指導者は大会事務局及び全柔連に対し、書面で事故報告書を提出すること。
  - (4) 皮膚真菌症(トングランス感染症)については、迅速に医療機関において、的確な治療を行うこと。もし、選手に皮膚真菌症の感染が発覚した場合は、大会への出場が出来ない場合もある。
- 13 その他 全国大会は、平成30年8月26日(日)キリンビバレッジ周南総合スポーツセンター(山口県周南市)で開催される。

## 第36回九州少年柔道大会山口県選手選考会実施要項

- 1 目的 第36回九州少年柔道大会(以下「九州大会」という。)の山口県代表選手(小学1年生から4年生)を選考する。
- 2 主催 一般社団法人山口県柔道協会
- 3 主管 防府市柔道協会
- 4 日時 平成30年5月13日(日)13時開始予定  
(全国小学生学年別柔道大会山口県予選会終了後、に開催しますが、会議室で審判監督会議を30分程度行いますので出席をお願いします。その後、開始式を行います)
- 5 受付 11時から12時30分まで(計量はありません。)
- 6 会場 防府市武道館  
防府市浜方174-1 (0835-24-6000)
- 7 選手選考 九州大会(平成30年6月30日、7月1日、福岡県久留米市で開催)の団体戦・個人戦の山口県代表選手を、一般社団法人山口県柔道協会強化委員(以下「強化委員」という。)が、次に示す試合の内容を勘案し選考する。なお、選考結果は、試合終了後、発表する。
- 8 選考試合
  - (1) 方法 次の区分でのトーナメント戦とする。なお、体重区分は九州大会当日の体重とする。
    - ①小学1年生(体重無差別)
    - ②小学2年生(体重無差別)
    - ③小学3年生(35kg未満級)
    - ④小学3年生(35kg超級)
    - ⑤小学4年生男子(-40kg級)
    - ⑥小学4年生男子(40kg超級)
    - ⑦小学4年生女子(-35kg級)
    - ⑧小学4年生女子(35kg超級)
  - (2) 選考試合参加資格
    - ①平成30年4月2日現在で当該学年であること。
    - ②スポーツ障害保険に加入していること。
    - ③代表選手に選考された場合、九州大会(平成30年6月1日、7月1日福岡県久留米市開催費用は本人負担)に出場すること。
    - ④九州大会当日における体重区分を見越して、申込書に体重を記入すること。  
(選考試合当日は体重測定を行わない。審判員が階級に疑義を認める場合は、体重測定し出場の可否の判断をする。)
  - (3) 参加料 1人 500円(大会当日、受付にて各団体でまとめて納入すること。欠席の場合も納入すること。)
  - (4) 審判規定
    - ①国際柔道試合審判規定(最新)・「国内における少年大会特別規定」並びに本選考会申し合せ事

項により行う。

②試合時間は2分とする。

③勝敗の決定基準は「1本」（反則勝ち等）「技あり」「僅差」※1とし、得点差が無く、かつ「指導」差が1以内の場合は旗判定で勝敗を決定する。（GSは行わない）

※1「僅差」とは双方の選手間に技による評価（技あり・有効）がない、又は同等の場合、「指導」差が2あった場合に少ない選手を「僅差」による優勢勝ちとする。

④九州少年柔道大会での特別規定（片膝背負い等の取扱い）については、予選会では適用しない。

(5) 参加申込 参加者は、各団体（チーム）が添付の申込書により原則として電子メールで申込むこと。

申込期限 平成30年4月18日（水）必着（期限を過ぎての申込は受付けない）

申込先 一般社団法人山口県柔道協会

電子メールアドレス : [yjk@c-able.ne.jp](mailto:yjk@c-able.ne.jp)

〒753-0871 山口市朝田581-2

電話 083-924-9510

(6) 組合せ 平成30年4月下旬に一般社団法人山口県柔道協会少年強化委員により実施する。

(7) 留意事項 選手及び指導者は下記の事項を厳守すること。

①大会前1ヶ月以内に脳震盪を受傷した選手は、脳神経外科の診察を受け出場の許可を得ること。

②大会中、脳震盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。  
なお、至急、専門医（脳神経外科）の精密検査を受けること。練習開始に際しては、脳神経外科の診断を受け、許可を得ること。また、当該選手の指導者は大会事務局及び全柔連に対し、書面で事故報告書を提出すること。

③皮膚真菌症（トングランス感染症）については、感染が疑わしい、もしくは感染が判明した選手については、迅速に医療機関において、的確な治療を行うこと。もし、選手に皮膚真菌症の感染が発覚した場合は、大会への出場が出来ない場合がある。

9 問合せ先 一般社団法人山口県柔道協会事務局 藤井 勝正

電話・FAX 083-924-9510

10 その他 九州大会の小学生5・6年生の山口県代表選手は全国小学生学年別柔道大会山口県予選会並び強化選手選考会の結果を参考に強化委員が選考する。